

武蔵野市立図書館についてのアンケート調査
結果報告書（概要版）

平成25年3月

武蔵野市教育委員会

1 調査の目的

武蔵野市では、平成 21 年度に『武蔵野市図書館基本計画』を策定し、以降、図書館システムの更新等による利便性の向上、『ひと・まち・情報・創造館 武蔵野プレイス』（以下、「武蔵野プレイス」という）の開館など、図書館の利用環境の向上に取り組んできました。

こうした変化を踏まえ、今後の図書館運営に資する基礎資料を収集するため、本アンケート調査を実施しました。

2 調査の実施状況

調査は、16 歳以上の市民を対象とする「市民アンケート調査」と、中央図書館、吉祥寺図書館、武蔵野プレイスに来館している方を対象とする「来館者アンケート調査」の 2 種類を行いました。

各調査の実施状況は以下のとおりです。

	市民アンケート調査	来館者アンケート調査
調査対象者	無作為抽出による 16 歳以上の市民	中央図書館、吉祥寺図書館、武蔵野プレイスの来館者 ※市民、市民以外問わず
調査方法	無作為抽出した対象者宛に調査票を郵送配布し、郵送で回収	図書館来館者に職員が調査票を配布し、指定の回収箱にて回収
調査期間	平成 25 年 2 月 1 日～2 月 15 日	平成 25 年 2 月 1 日～2 月 15 日 各館とも平日と休日の計 2 日間に調査票を配布
サンプル数 (配布数)	3,000 人	1,200 人 中央図書館: 400 人 吉祥寺図書館: 400 人 武蔵野プレイス: 400 人

3 回収結果

調査区分	サンプル数	回収数	回収率	有効回収数	有効回収率
市民アンケート調査	3,000 人	858 票	28.6%	856 票	28.5%
来館者アンケート調査	1,200 人	579 票	48.3%	579 票	48.3%
中央図書館	400 人	167 票	41.8%	167 票	41.8%
吉祥寺図書館	400 人	205 票	51.3%	205 票	51.3%
武蔵野プレイス	400 人	207 票	51.8%	207 票	51.8%

※市民アンケート調査では回収票の中に無効票が 2 票含まれていたため、回収率と有効回収率に差が生じています。

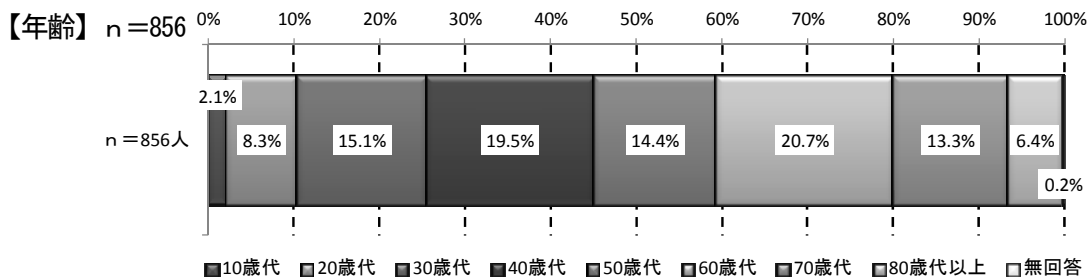
4 前回調査結果との比較について

本市では、平成 21 年 1 月～2 月にも図書館の運営に関して広く市民の意見を収集し、図書館運営の基礎資料とするためにアンケート調査を実施しています。(①市民アンケート調査：回収数=1061 票、②来館者アンケート調査：回収数=798 票 の 2 種)

いくつかの設問は今回のアンケート調査と同じものとなっているため、設問によっては本報告書において前回調査結果と今回調査結果を比較分析しています。

市民アンケート調査結果

1 回答者の基本属性



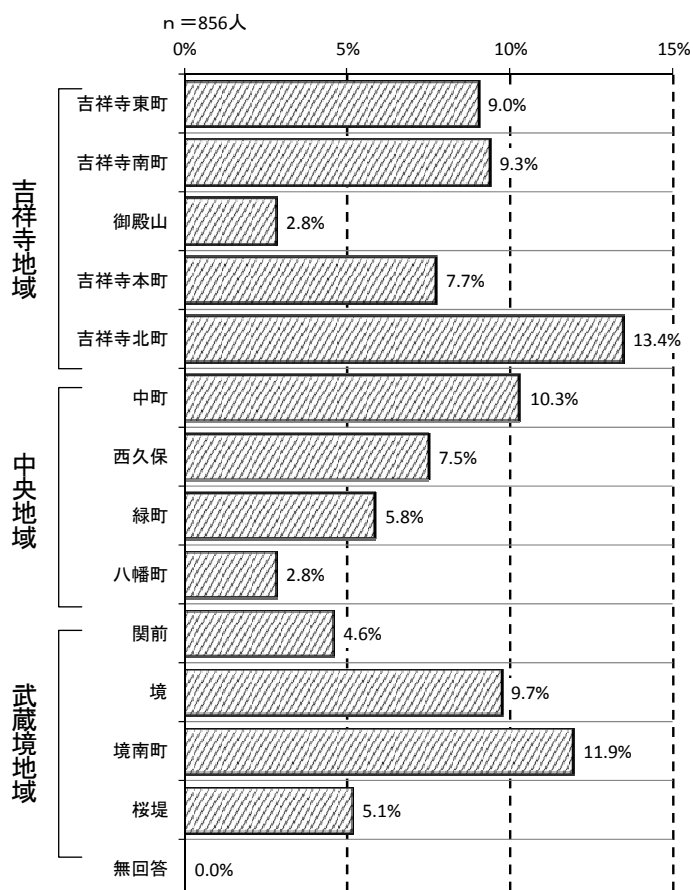
「40歳代」と「60歳代」が回答者の約2割ずつを占めています。

【性別】 n=856

回答者のうち、約6割は「女性」が占め、「男性」に比べ「女性」の割合が高くなっています。

【居住地】 n=856

「吉祥寺地域」が42.3%と4割を占め、ついで「武蔵境地域」(31.3%)、「中央地域」(26.4%)となっています。「吉祥寺地域」の中では、「吉祥寺北町」居住者が多く、「中央地域」では「中町」、「武蔵境地域」では「境南町」居住者が多くなっています。



【職業】 n=856

回答者の職業をみると、「会社員・公務員・団体職員」が33.2%と最も多く、ついで「家事専業」(20.3%)、「無職」(17.8%)が続いています。

【通勤・通学地】 n=497

「家事専業」、「無職」以外の回答者の通勤・通学地をみると、半数が「東京23区内」(50.3%)となっています。

2 読書状況と図書・資料入手の方法

【平均的な読書量と入手方法】 n=856

1ヶ月あたりに読む本の平均冊数は、「1～2冊」が39.5%で最も多く、「3～5冊」(25.8%)と合わせると、6割以上が“5冊まで”となっています。前回調査においても、「1～2冊」が41.1%で最も多く、「3～5冊」(27.5%)と合わせると“5冊まで”が6割以上と今回調査とほぼ同様の傾向を示しています。

1ヶ月あたりに読む雑誌の平均冊数については、「1～2冊」が38.3%で最も多く、約2割は雑誌を「ほとんど読まない」としています。前回調査においては、「1～2冊」が49.7%で最も多く今回調査と同様の傾向を示していますが、前回に比べると今回調査では回答の割合が低くなっています。また「ほとんど読まない」が前回17.0%に対して、今回は21.5%となっており、雑誌を読む人が減少傾向にあるものと思われます。

本の入手方法についてみると、「書店・コンビニなどで購入する」が65.9%と最も多く、ついで「図書館で借りる」(47.8%)となっています。前回調査においても「書店・コンビニなどで購入する」が78.3%で最も多く、ついで「図書館で借りる」(42.4%)となっており、今回調査も前回とほぼ同様の傾向を示していますが、「図書館で借りる」の回答の割合はやや高まっています。

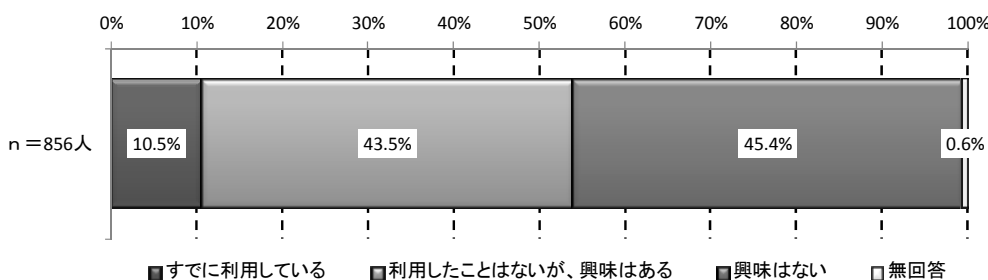
雑誌の入手方法についてみると、「書店・コンビニなどで購入する」が61.2%と最も多くなっています。前回調査においても「書店・コンビニなどで購入する」が71.5%で最も多くなっていますが、回答の割合は前回よりも今回の方が低くなっています。

【調べものの方法とインターネットの利用の有無】 n=856

調べものの方法についてみると、7割は「インターネットで調べる」としており、まずはインターネットで情報を検索するというスタイルが一般的なものとなっています。前回調査においても「インターネットで調べる」が65.4%で最も多くなっていますが、回答の割合は前回よりも今回の方が高くなっています。一方、「図書館で調べる」は前回13.7%に対して、今回は10.6%とやや回答の割合が低くなっています。

インターネットの利用状況についてみると、8割は「利用している(携帯端末を含む)」としています。インターネットを「利用している」という回答は前回調査においても78.4%でほぼ今回調査と同じ割合を占めています。

【電子書籍について】 n=856



電子書籍に対する関心をみると、「興味はない」が45.4%、「利用したことはないが、興味はある」が43.5%とほぼ同じ割合を占めています。「利用したことはないが、興味はある」と「すでに利用している」を合わせると、電子書籍に興味がある(もしくはすでに利用している)という電子書籍に肯定的な回答者は半数を超えています。

市立図書館で電子書籍の貸出が始まった場合の利用意向をみると、「利用しない」が42.5%で最も多くなっています。「ぜひ利用したい」、「内容によるが利用したい」という利用意向のある回答者は半数を超えています。

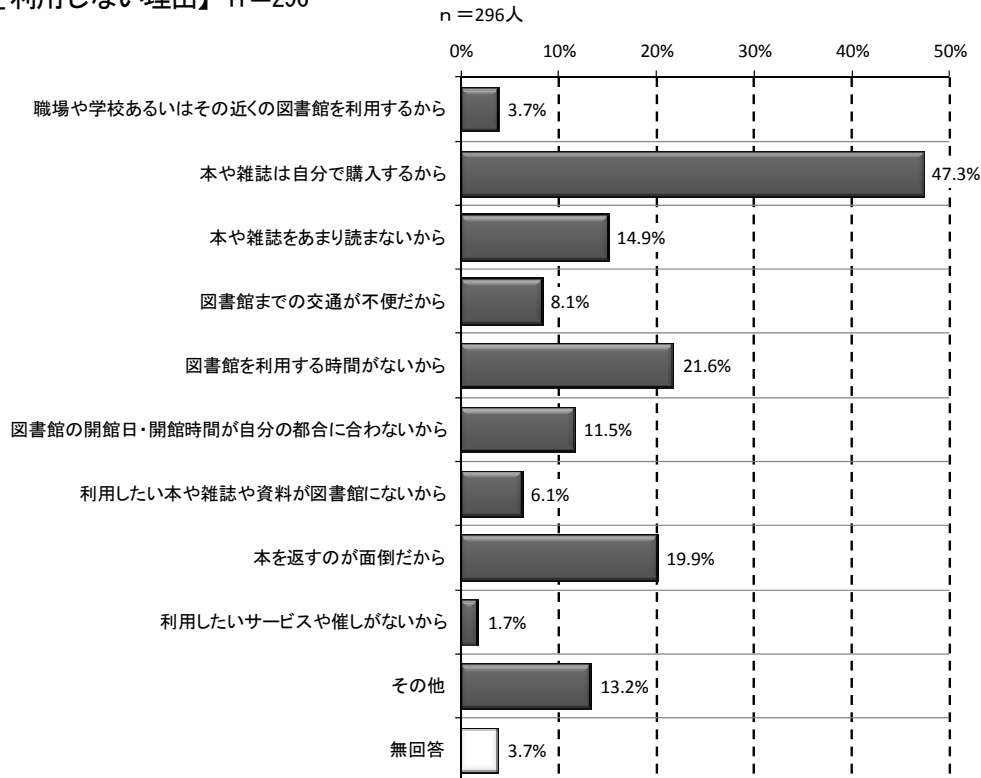
3 図書館の利用状況

【武蔵野市立図書館の利用の有無】 n=856

直近1年間の市立図書館の利用状況についてみると、64.3%は市立図書館を利用したことが「ある」としています。この1年市立図書館を利用したことが「ない」という回答者は34.6%となっています。

前回調査において市立図書館を利用したことが「ある」という回答は58.3%で、図書館の利用率は前回に比べやや高くなっています。

【図書館を利用しない理由】 n=296



この1年市立図書館を利用したことが「ない」という回答者に、市立図書館を利用しない理由について聞いたところ、「本や雑誌は自分で購入するから」が47.3%で最も多くなっています。

図書館の利便性等に関する項目の中では、「図書館を利用する時間がないから」(21.6%)、「本を返すのが面倒だから」(19.9%)などへの回答が多くなっています。

前回調査においても「本や雑誌は自分で購入するから」が49.1%で最も多く、ついで「図書館を利用する時間がないから」が22.7%と、今回調査においても前回とほぼ同様の傾向を示しています。一方、「図書館までの交通が不便だから」(前回：19.2%、今回：8.1%)、「図書館の開館日・開館時間が自分の都合に合わないから」(前回：15.9%、今回：11.5%)、「利用したい本や雑誌が図書館にないから」(前回：7.6%、今回：6.1%)などについては、前回に比べ、今回は回答の割合がやや低くなっています。

【図書館の利用の頻度】 n=550

この1年市立図書館を利用したことが「ある」という回答者に、市立図書館の利用頻度について聞くと、「2週間に1回ぐらい」が27.3%で最も多く、「ほぼ毎日」(1.8%)、「週に1～2回ぐらい」(20.0%)と合わせると、市立図書館利用者の半数近くは2週間のうちに1回以上は図書館を利用しています。「1ヶ月に1回ぐらい」(23.6%)、「年に数回」(25.8%)もそれぞれ2割台を占めています。

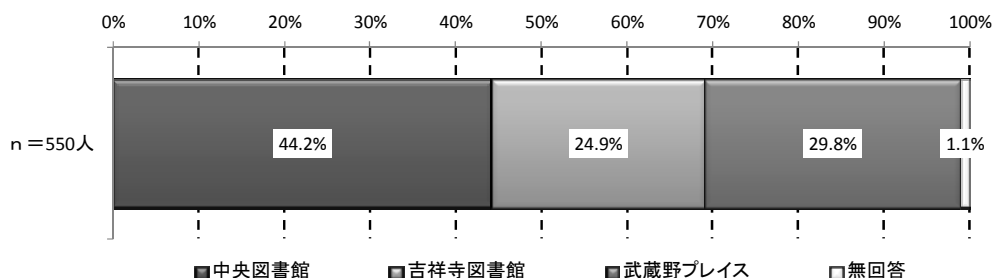
前回調査においても、「2週間に1回ぐらい」(26.3%)、「ほぼ毎日」(1.0%)、「週に1～2回ぐらい」(15.8%)と、2週間のうちに1回以上図書館を利用するという回答が4割以上を占めています。

市立図書館をよく利用する曜日については、「特に決まっていない」が40.5%で最も多く、ついで「平日」(30.7%)と「週末・休日」(26.4%)がほぼ同じ割合を占めています。前回調査においても

「特に決まっていない」が37.2%で最も多く、ついで「平日」(30.4%)と「週末・休日」(30.2%)がほぼ同じ割合を占め、今回も前回と同様の傾向を示しています。

市立図書館をよく利用する時間帯については、「午後(12時～5時)」が40.5%と市立図書館利用者の4割を占めています。前回調査においても「午後(12時～5時)」が44.6%で最も多く、今回も前回と同様の傾向を示しています。

【利用する図書館】 n=550



この1年市立図書館を利用したことが「ある」という回答者に、よく利用する市立図書館について聞くと、「中央図書館」が44.2%で最も多く、ついで「武蔵野プレイス」(29.8%)、「吉祥寺図書館」(24.9%)となっています。

前回調査においても「中央図書館」が54.0%で最も多く、ついで「吉祥寺図書館」が26.3%とほぼ同様の傾向を示していますが、それぞれやや回答の割合が低くなっています。一方、前回、「西部図書館」が18.4%だったのに対して、今回は「武蔵野プレイス」が29.8%となっています。

【図書館利用の方法】(複数回答 2つまで) n=550

この1年市立図書館を利用したことが「ある」という回答者に、市立図書館の利用目的や利用方法について聞くと、「本・雑誌・視聴覚資料などを借りる」が71.5%で最も多くなっています。ついで「館内で本・雑誌を読む」が44.9%となっています。

前回調査においても、「本・雑誌・視聴覚資料などを借りる」が71.4%で最も多く、ついで「館内で本・雑誌を読む」(40.9%)、「本・雑誌などを使って調べものをする」(21.6%)となっており、今回も前回と同様の傾向を示しています。

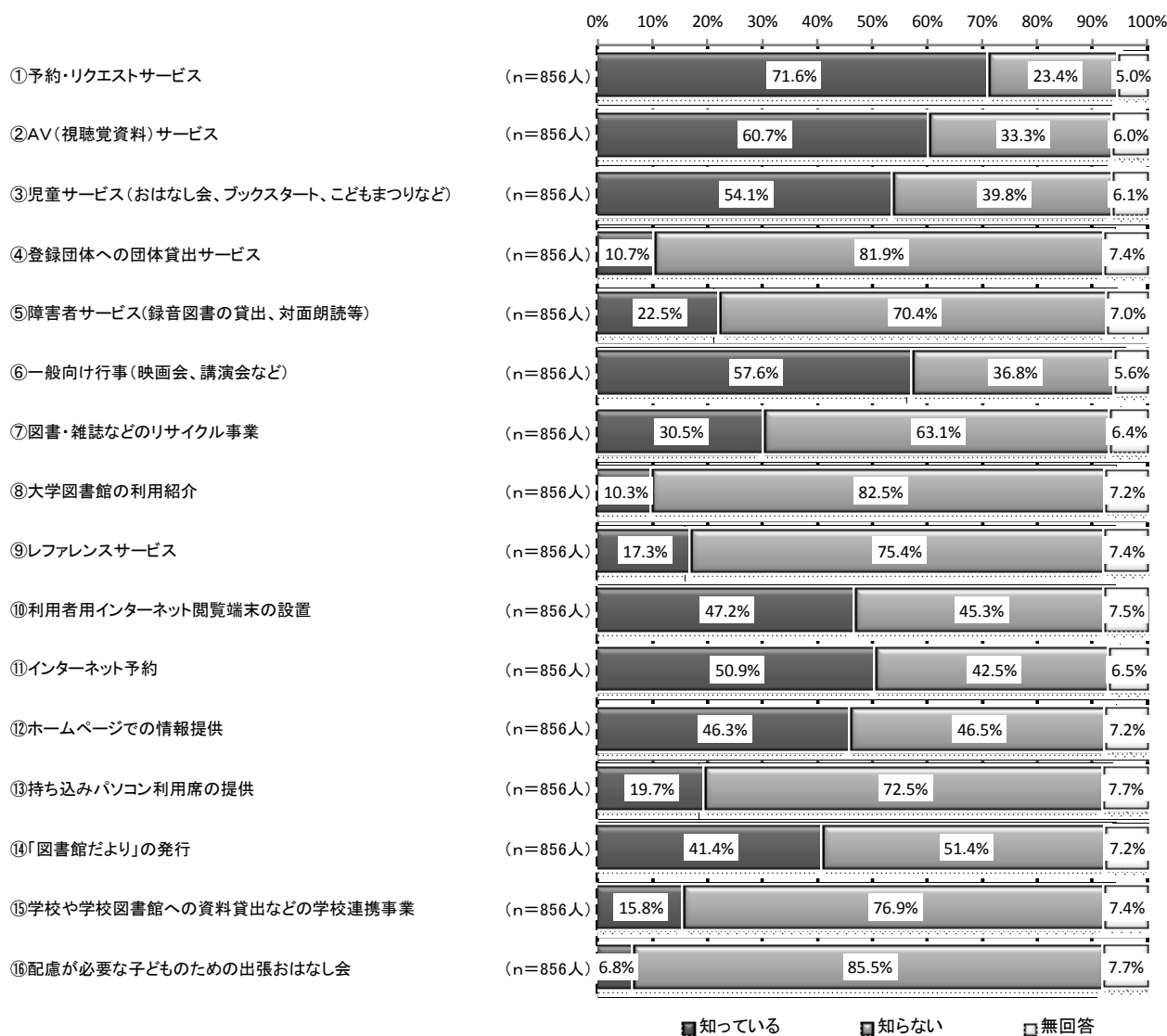
【図書館へのアクセス方法】(複数回答) n=550

この1年市立図書館を利用したことが「ある」という回答者に、市立図書館へのアクセスについて聞くと、「徒歩」が58.7%と6割近くを占めており、徒歩圏内の市立図書館を利用する状況が伺えます。

「自転車・バイクを利用する」は50.2%で、半数は自転車等で利用できる市立図書館を利用しています。

前回調査では「自転車・バイクを利用する」が52.0%で、「徒歩」が49.9%となっており、前回に比べると、今回は「徒歩」という回答の割合がやや高くなっています。

【図書館サービスの認知度】 n=856



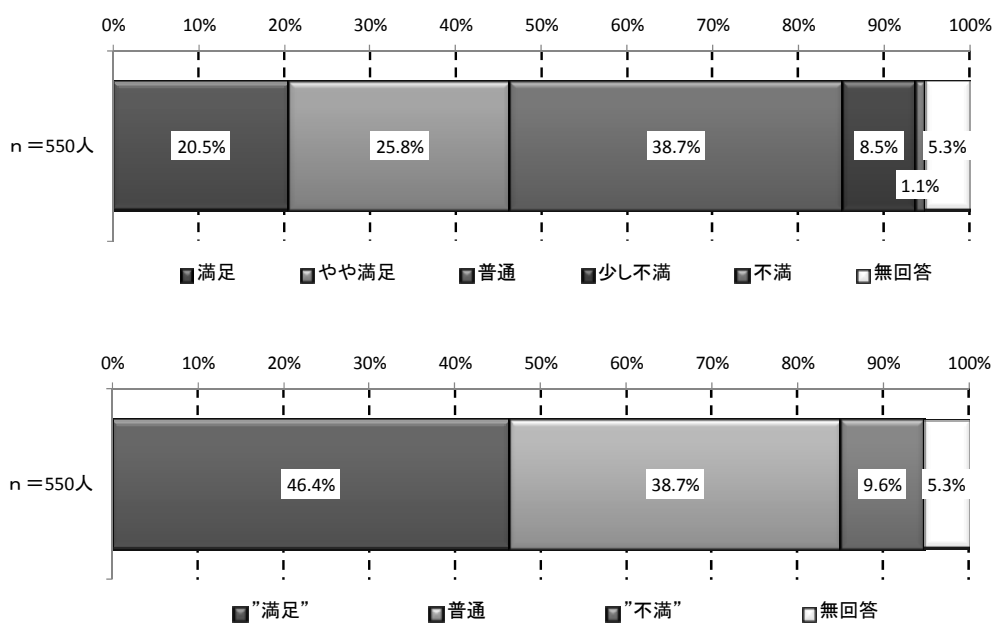
16 項目の市立図書館のサービスについて知っているかどうかを聞いたところ、最も認知度（「知っている」という回答の割合）が高かったサービスは、「①予約・リクエストサービス」（71.6%）で、ついで「②AV（視聴覚資料）サービス」（60.7%）、「⑥一般向け行事（映画会、講演会など）」（57.6%）、「③児童サービス（おはなし会、ブックスタート、こどもまつりなど）」（54.1%）などのサービスの認知度が高くなっています。

前回調査においても、「①予約・リクエストサービス」（64.5%）の認知度が最も高く、ついで「②AV（視聴覚資料）サービス」（57.4%）、「③児童サービス（おはなし会、ブックスタート、こどもまつりなど）」（52.7%）、「⑥一般向け行事（映画会、講演会など）」（51.7%）などのサービスの認知度が高く、今回も前回とほぼ同様の傾向を示しています。

【市立図書館以外で利用する図書館】（複数回答 2つまで） n=856

市立図書館以外の図書館の利用状況についてみると、「利用していない」が67.4%で最も多くなっています。武蔵野市以外の他市区の図書館の利用者は9.8%となっています。前回調査においても、「利用していない」が65.4%で最も多くなっています。

4 現在の図書館サービスの評価



この1年市立図書館を利用したことが「ある」という回答者に、図書館サービスの利便性に関する総合満足度について聞いたところ、「満足」、「やや満足」を合わせた“満足”という回答が46.4%で、「少し不満」、「不満」を合わせた“不満”（9.6%）の回答を大きく上回っています。

【満足度評価】 n=550



この1年市立図書館を利用したことが「ある」という回答者に、25項目の図書館サービスについて満足度を聞いたところ、「満足」、「やや満足」を合わせた“満足”という回答が半数を超えたものは、(1)、(12)、(14)、(21)、(22)の5項目となっています。

前回調査においても、(1) 図書館サービス全体、(12) 図書館の開館時間(平日)、(14) 貸出冊数、などの項目の満足度が高く、今回も前回とほぼ同様の傾向を示しています。

【重要度評価】 n=550

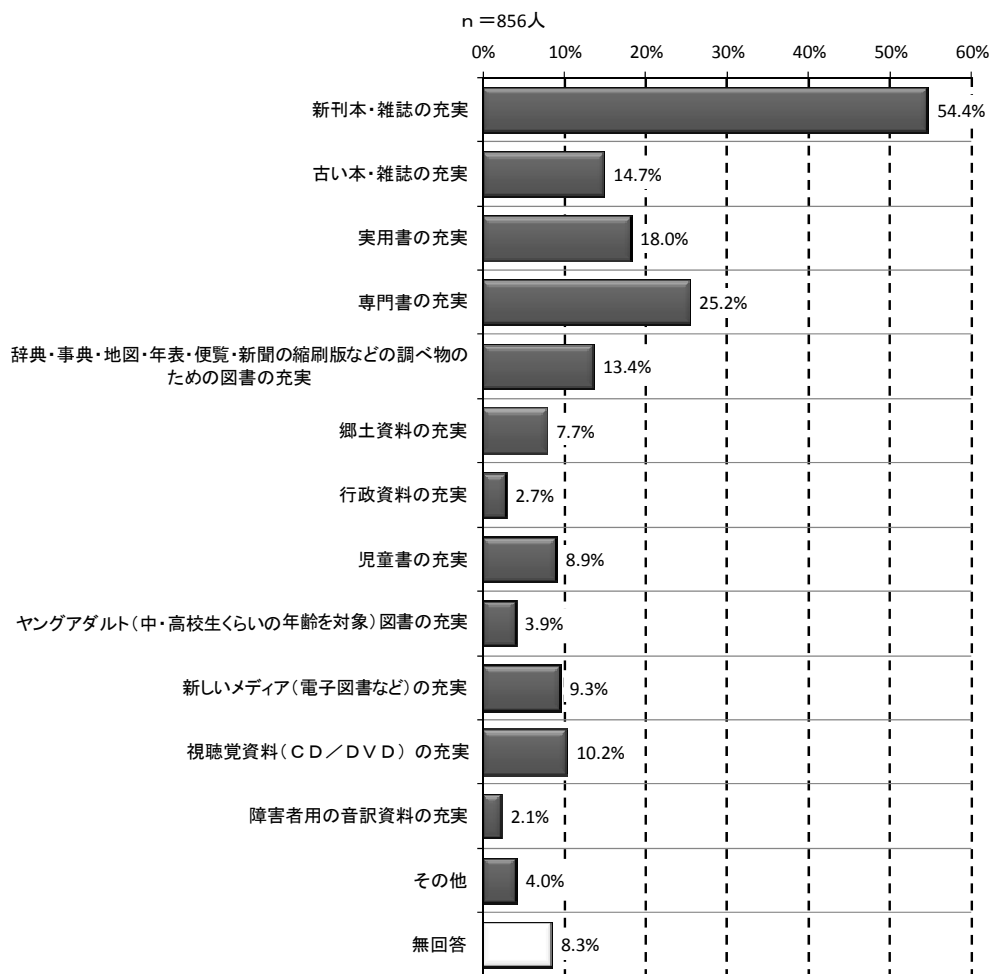


この1年市立図書館を利用したことが「ある」という回答者に、25項目の図書館サービスについて今後の取組の重要度を聞いたところ、「重要」という回答が6割を超えたものは、(1)、(2)、(3)、(12)の4項目となっています。

前回調査においても、(2) 図書館の本や雑誌の種類、(3) 図書館の本や雑誌の量に対する重要度が高く、今回とほぼ同様の傾向を示しています。

5 将来の図書館のあり方について

【充実してほしい蔵書の種類】（複数回答 2つまで） n=856



今後充実して欲しい図書館の資料について聞いたところ、「新刊本・雑誌の充実」が54.5%で最も多くなっています。前回調査においても、「新刊本・雑誌の充実」が54.0%で最も多く、ついで、「専門書の充実」(25.2%)となっており、今回も前回と同様の傾向を示しています。一方、「視聴覚資料(CD/DVD)の充実」については、前回18.9%に対し、今回は10.2%と、回答の割合が低くなっています。

【充実すべき図書館サービス】（複数回答 5つまで） n=856

今後充実して欲しい図書館サービスについて聞いたところ、「本・雑誌・資料等の提供」が49.9%で最も多くなっています。前回調査においても、「本・雑誌・資料等の提供」が48.6%で最も多くなっています。一方、前回2番目に回答の多かった「開館時間の延長」(33.8%)については、今回20.7%となっており、回答の割合が低くなっています。

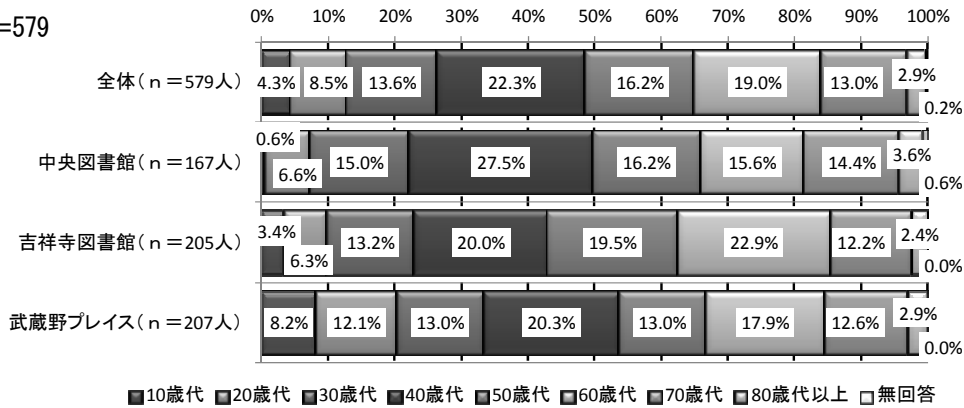
【図書館運営への参加意向】（複数回答 2つまで） n=856

ボランティアとして関わってみたい図書館運営についてみると、35.3%は「運営に関わりたいたとは思わない」としています。ボランティアとして関わりたいこととしては、「返本・書架の整理」が23.7%で多くなっています。前回調査においても、「運営に関わりたいたとは思わない」が34.7%で最も多く、関わりたいこととしては、「返本・書架の整理」(25.2%)、「市民から提供された本のリサイクル」(18.9%)への回答が多く、今回も前回と同様の傾向を示しています。

来館者アンケート調査結果

1 回答者の基本属性

【年齢】 n=579



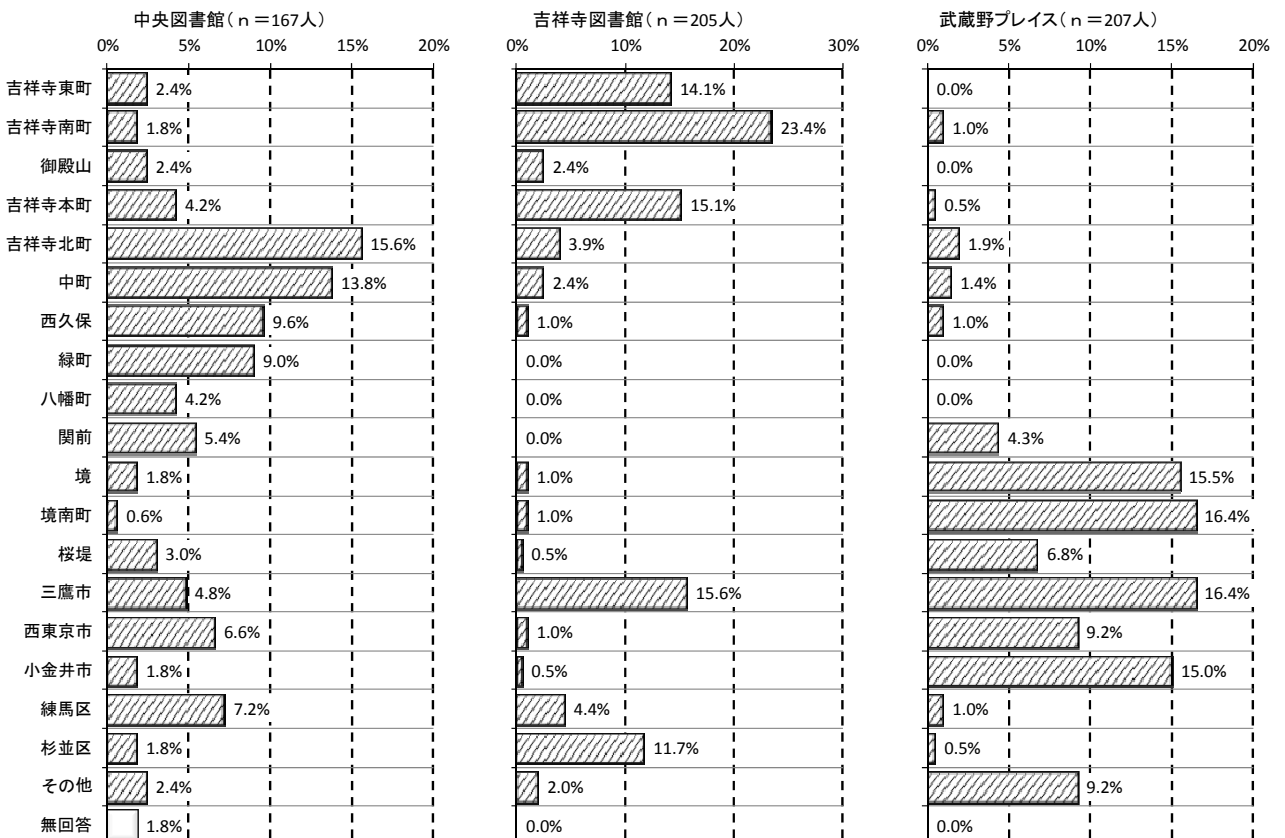
来館者アンケート調査の回答者全体では、「40歳代」が22.3%、「60歳代」が19.0%を占めています。中央図書館では「40歳代」の占める割合が27.5%と他の2館よりもやや高く、吉祥寺図書館では「60歳代」の占める割合が22.9%と他館よりも高くなっています。

【性別】 n=579

回答者全体では「男性」、「女性」の割合がほぼ等しくなっています。

【居住地】 n=579

回答者全体では「市外」が37.8%と最も多く、市内利用者では「吉祥寺地域」が29.7%と約3割を占めています。吉祥寺図書館では「吉祥寺地域」が59.0%を占め最も多く、武蔵野プレイスでは「市外」からの利用者が半数を占めています。



【職業】 n=579

回答者全体では「会社員・公務員・団体職員」が29.0%と最も多く、いずれの図書館においても「会社員・公務員・団体職員」の占める割合が高く、中央図書館、吉祥寺図書館では3割を超えています。

【通勤・通学地】 n=337

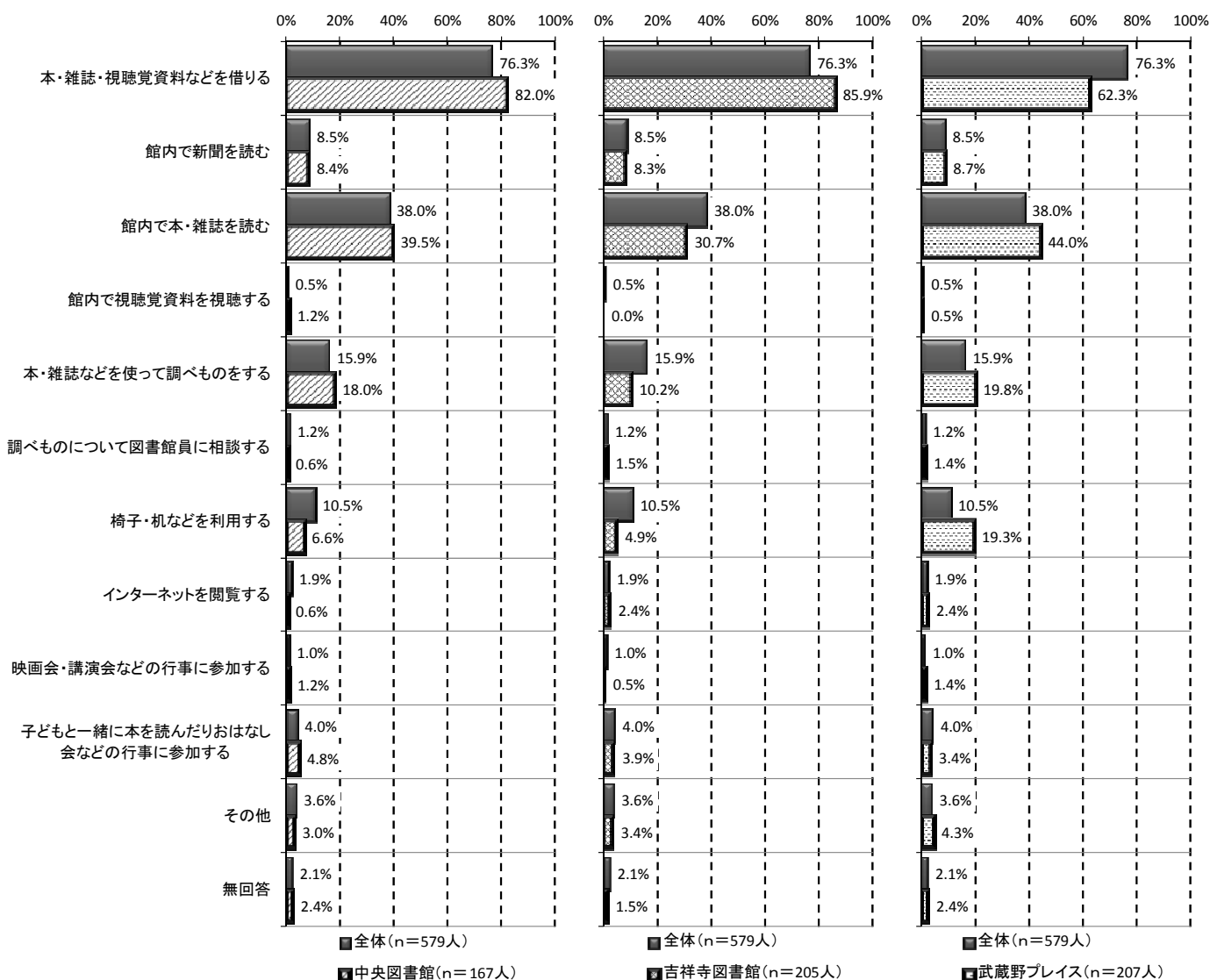
「家事専業」、「無職」以外の回答者の通勤・通学地をみると、回答者全体では「東京 23 区内」が45.7%で最も多くなっています。いずれの図書館においても「東京 23 区内」の占める割合が最も高いものの、中央図書館では「武蔵野市内」が3割を超え、他館よりも回答の割合が高くなっています。また武蔵野プレイスでは「武蔵野市と23区をのぞく東京都内」の割合が他館の倍以上の割合を占め、31.5%となっています。

2 図書館の利用状況

【図書館の利用頻度・利用内容】 n=579

市立図書館の利用頻度について聞くと、回答者全体では「週に1～2回ぐらい」が39.7%で最も多く、ついで「2週間に1回ぐらい」が31.1%となっています。中央図書館、吉祥寺図書館では「ほぼ毎日」「週に1～2回ぐらい」を合わせた週に1回以上の利用者は半数を下回っていますが、武蔵野プレイス利用者では半数以上が週に1回以上利用しているとしています。

よく利用する曜日については、3館ともに「平日」、「週末・休日」、「特に決まっていない」が概ね3割前後で近い割合を占めています。よく利用する時間帯については、3館ともに「午後（12時～5時）」が最も多くなっていますが、吉祥寺図書館では他館に比べ「午前中（午前9時30分～12時）」への回答の割合が高く、4割を超えています。

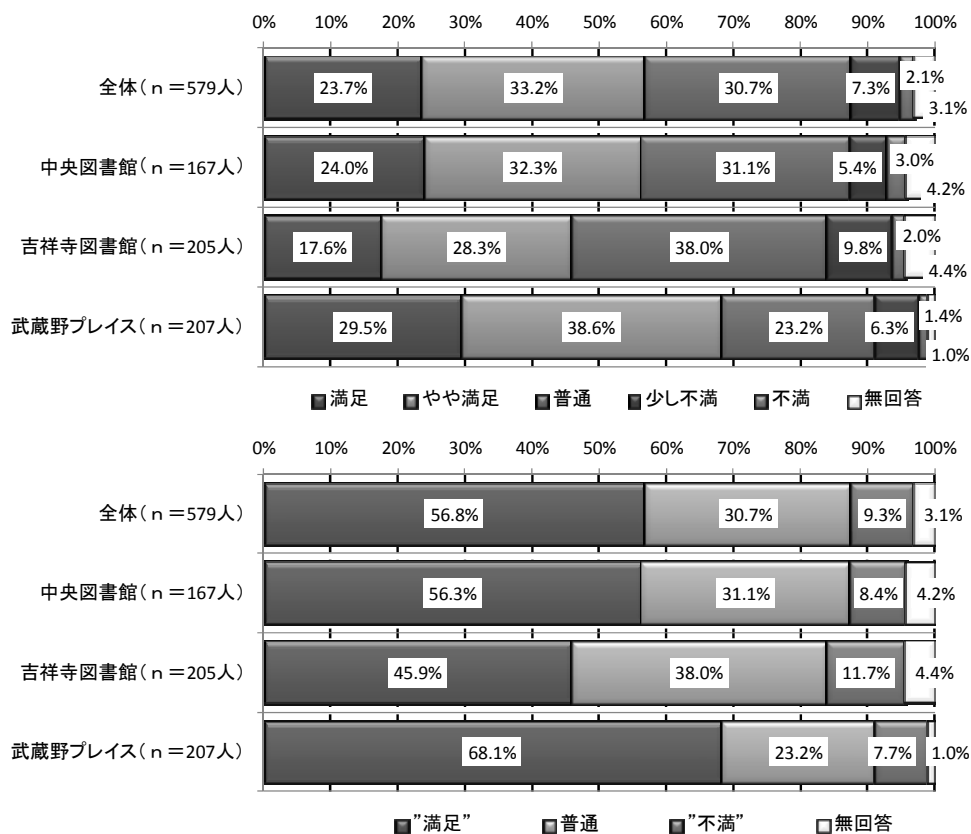


市立図書館の利用目的や利用方法について聞くと、3館ともに「本・雑誌・視聴覚資料などを借りる」への回答が最も多くなっています。

武蔵野プレイスでは他館に比べ、「館内で本・雑誌を読む」(44.0%)、「椅子・机などを利用する」(19.3%)への回答の割合が高くなっています。

前回調査においても、回答者全体では「本・雑誌・視聴覚資料などを借りる」(66.9%)への回答が最も多くなっています。

3 現在の図書館サービスの評価



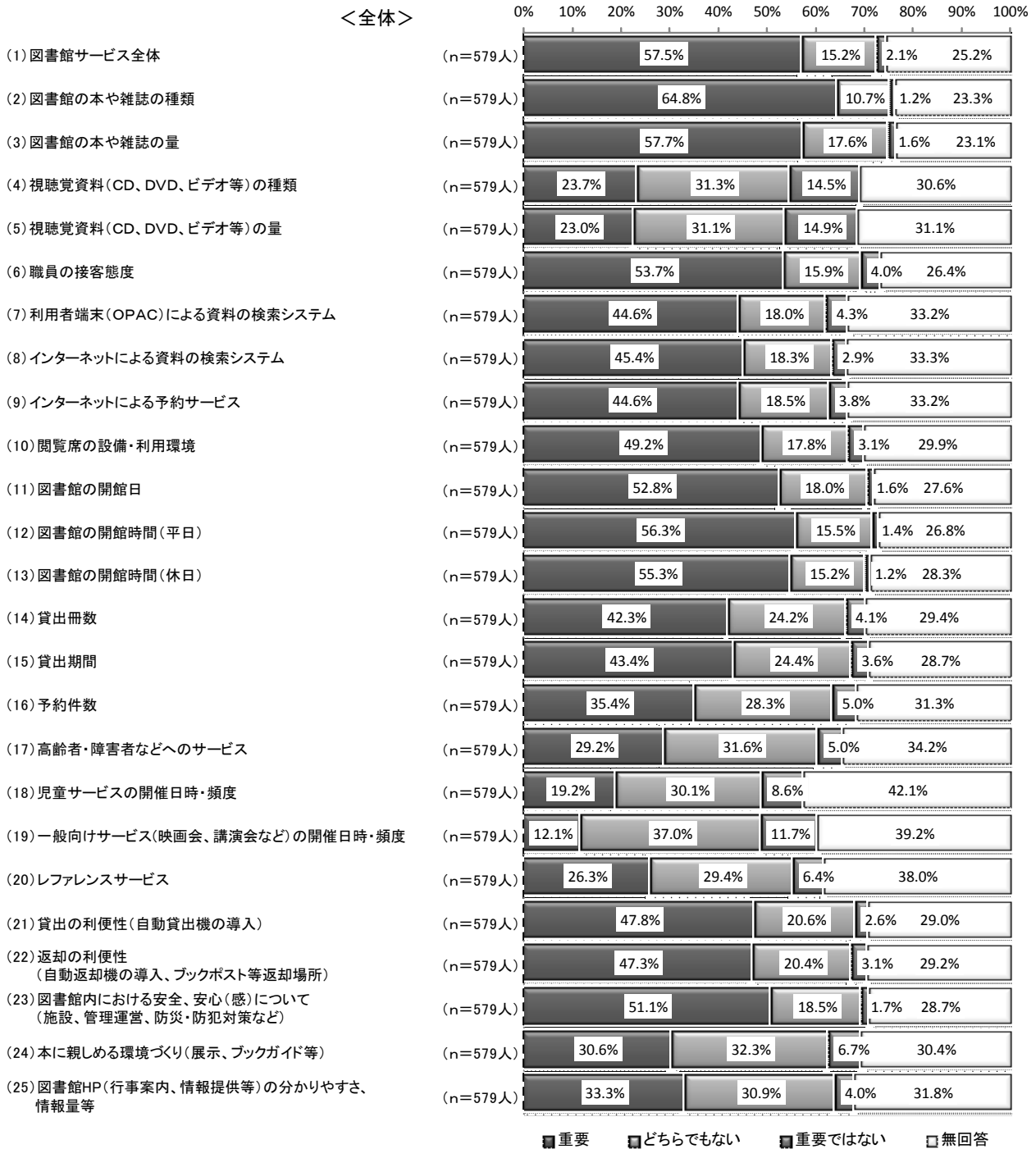
図書館サービスの利便性に関する総合満足度について聞いたところ、回答者全体では「満足」、「やや満足」を合わせた“満足”という回答が56.8%で、「少し不満」、「不満」を合わせた“不満”(9.3%)の回答を大きく上回っています。満足”という回答の割合は、武蔵野プレイスでは68.1%と7割近くを占め、他館よりも高くなっています。

【満足度評価】 n=579



25 項目の図書館サービスについて満足度を聞いたところ、回答者全体では「満足」、「やや満足」を合わせた“満足”という回答が6割を超えたものは、(1)、(6)、(12)、(21)の4項目となっています。前回調査においても、(6) 職員の接客態度、(12) 図書館の開館時間(平日)などの満足度が高くなっています。

【重要度評価】 n=579



25 項目の図書館サービスについて今後の取組の重要度を聞いたところ、回答者全体では「重要」という回答が6割を超えたものは、(2) の1項目となっています。

前回調査においても、(2) 図書館の本や雑誌の種類に対する重要度が最も高く、その他に (3) 図書館の本や雑誌の量、(6) 職員の接客態度、(12) 図書館の開館時間(平日)などの項目に対する重要度が高く、今回とはほぼ同様の傾向を示しています。

4 将来の図書館のあり方について

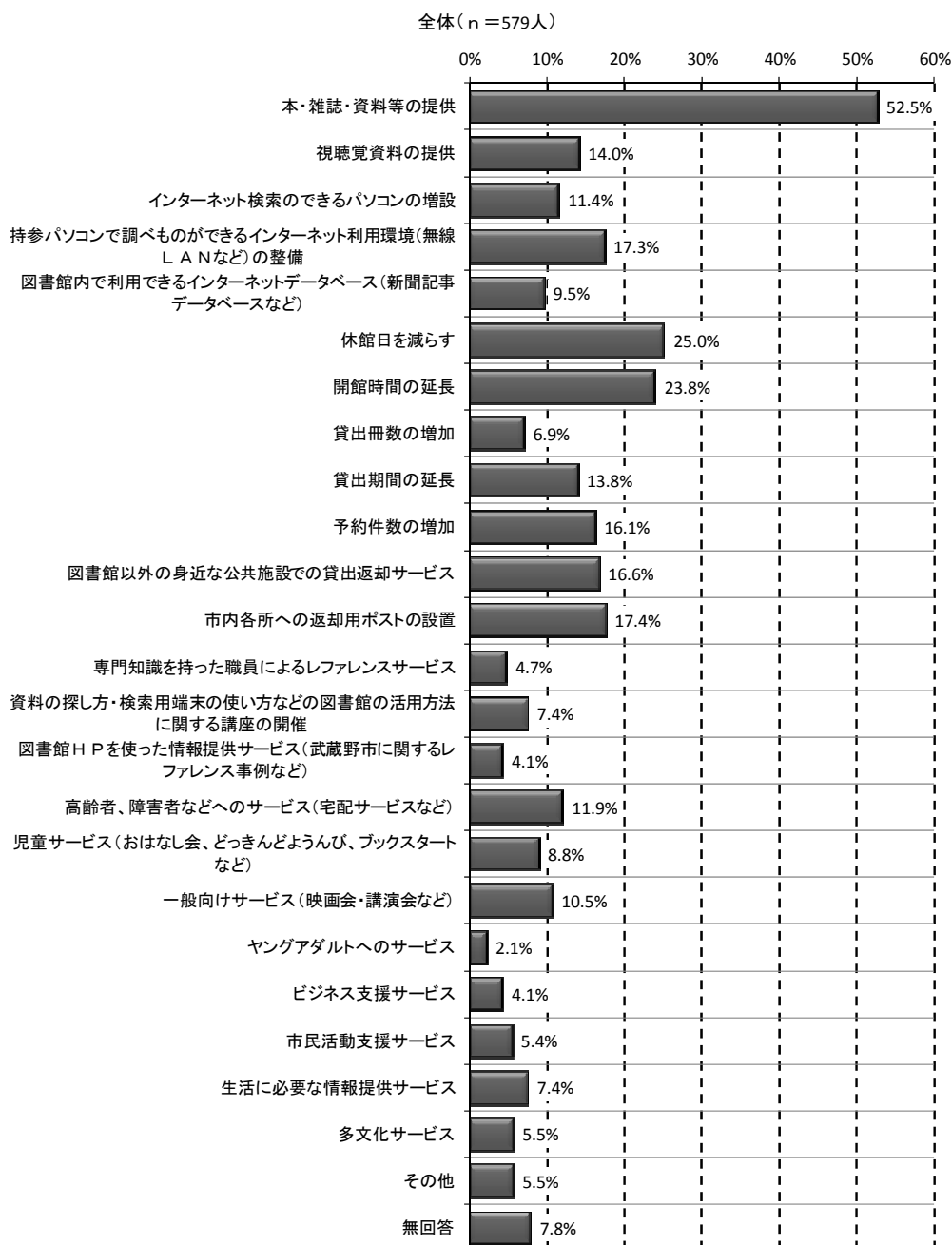
【充実してほしい蔵書の種類】（複数回答 2つまで） n=579

今後充実して欲しい図書館の資料について聞いたところ、3館ともに「新刊本・雑誌の充実」への回答が最も多くなっています。（前回調査においても同様の傾向）

吉祥寺図書館では他館に比べ、「実用書の充実」（23.9%）、「視聴覚資料（CD/DVD）の充実」（20.5%）への回答の割合がやや高く、武蔵野プレイスでは「専門書の充実」（30.9%）への回答の割合が高くなっています。

前回調査においても、吉祥寺図書館では「実用書の充実」への回答の割合が他館に比べ高くなっています。

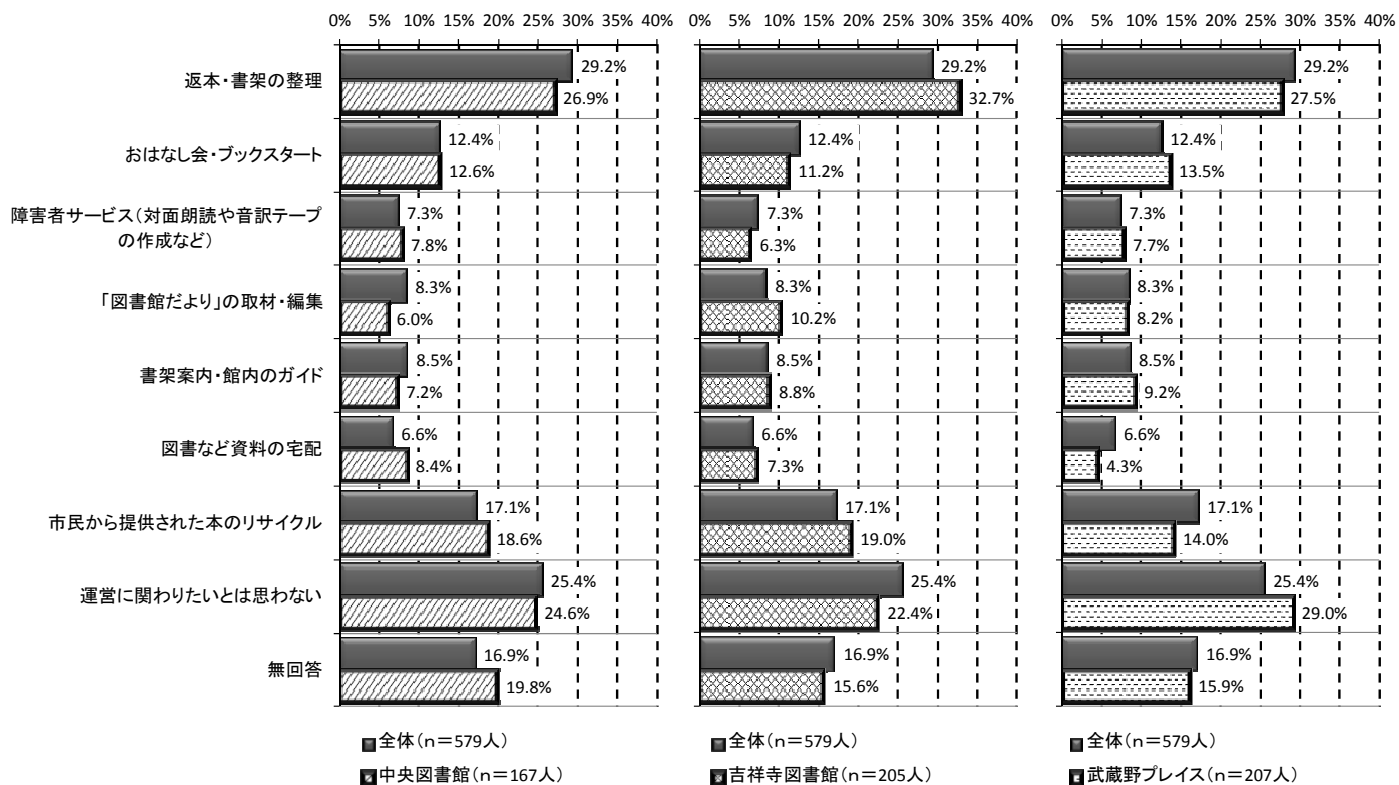
【充実すべき図書館サービス】（複数回答 5つまで） n=579



今後充実して欲しい図書館サービスについて聞いたところ、回答者全体では「本・雑誌・資料等の提供」が52.5%で最も多くなっています。

前回調査においても、回答者全体では「本・雑誌・資料等の提供」(55.6%)が最も多くなっています。

【図書館運営への参加意向】(複数回答 2つまで) n=579



ボランティアとして関わってみたい図書館運営についてみると、回答者全体では「返本・書架の整理」(29.2%)、「運営に関わりたいとは思わない」(25.4%)への回答が多くなっています。

吉祥寺図書館では「返本・書架の整理」への回答が32.7%と他館に比べると高く、武蔵野プレイスでは「運営に関わりたいとは思わない」への回答が29.0%と他館に比べ高くなっています。

前回調査においても、回答者全体では「返本・書架の整理」(28.9%)、「運営に関わりたいとは思わない」(23.7%)への回答が多くなっています。